



# やわらぎつうしん

特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 2021年9月25日発行

## ケア・センターやわらぎ 令和2年度 事業報告・決算報告

### 1. はじめに（令和2年度を振り返って）

令和2年度の活動報告をさせていただきます。

今年度は、コロナ禍で始まりコロナ禍真只中で年度末を迎えました。

4月7日に第1回緊急事態宣言が発出され、街中に人影は消え、夜は早くに暗くなり、オンラインでのZOOM会議が定着してきました。

私たちはケアサービスを中断しないことを確認し、「新型コロナ」という感染症に対しての防御として、ドクターを中心に医療職の指示のもと強力予防対策をしてまいりました。しかし、マスクは無い、消毒液は無くなりそうなど不安な時期がありました。そんな不安な時に各事業所でのマスクづくりはささやかな楽しみになり、ヘルパーさんや地域の方々からの手作りマスクの寄付もありました。ケアサービスの場面では、ご利用者様からの「ありがとう」が一番の喜びとやる気になりますが、コロナ禍でのご支援の「ありがとう」も新鮮な幸福感が沸き起こってきました。



人材確保は、上記のような状況の中、応募者の増加があり、新卒採用、中途採用ともに人材確保は適宜充足することができました。

コロナ禍真只中の今年度は、人材教育の取組みについて変更せざるを得ない状況でした。22年間継続した介護職員初任者研修は6～10名程度に絞る、ロボット介護機器・介護ICTツールの導入4年間、「ISO9001」21年間、認知症予防だんだんダンス7年間、などは継続して取組むことができました。これらの取組みが続けられてきたことに感謝し、これからも継続する努力をしていきます。しかし、12年間継続した「実践報告会」は休止、5年間のこども食堂・勉強会（児童虐待予防推進事業）も休止、3年間の大手企業との研修事業も休止せざるを得ませんでした。

コロナ禍でもサービスを休止することなく、ご利用者様へのサービス継続がお年寄りの機能を維持・向上していることを改めて知る大きな学びでした。

### 2. 事業所別報告概要

- （1）「やわらぎ立川」は、認知症対応型通所介護・訪問介護の事業を展開しスタッフ15名と41名のヘルパーさんと、元気に過ごしコロナ感染対策の1年でした。感染対策の中でのデイサービスは今までとは違い、マスクをして小さい声で会話をし、密にならない等、穏やかな空間となりました。訪問介護のヘルパーさん達はコロナ禍の中、外に出て利用者宅を訪問する毎日、感染対策していても不安はあります。職員と連携を取りながら安心・安全を伝えていきました。



これからも、当たり前のように感染対策を行いながら、皆様を笑顔でお迎えし元気になる『やわらぎ立川!』を目指します。

- (2) 「やわらぎ国分寺」は、認知症対応型通所介護・訪問介護・居宅介護支援の事業展開を行っています。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、長年取り組んできた地域に向けた事業（だんだんダンス、にんじん食堂等）が実施できませんでした。今後、ICTの活用など今までとは違う方法での地域への発信、地域からの声に応えていくことができるよう、積極的に取り組んでいきます。地域で頼りにしていただける事業所としての信頼を維持し、やわらぎイコール安心できる、ほっとできる場所と多くの方に思ってもらえるよう誠実に業務を行っています。



- (3) 「やわらぎ西立川」は、認知症対応型共同生活介護、短期入所生活介護、通所介護の3事業を実施しました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、ご利用者様のニーズに柔軟に対応いたしました。施設全体にICT機器（タブレット、インカム）等を導入し、働きやすい環境づくりの改善を進めました。また、全居室に睡眠見守りセンサー（まもるーの）を導入しました。呼吸・心拍・睡眠状態等を確認できる機能を活かし、夜間の訪室回数の削減による安眠の確保や見守り業務の負担感軽減に努めました。地域交流については、新型コロナウイルス感染予防の為、ボランティア交流、倶楽部活動は制限いたしました。相談窓口は開放し、地域にとって頼りになる福祉拠点を目指しました。



### 3. 決算報告書（抜粋）（自：令和2年4月1日 至：令和3年3月31日）

単位（円）

| 収益           |                    | 費用          |                    |
|--------------|--------------------|-------------|--------------------|
| <b>事業収益</b>  |                    | <b>事業費</b>  |                    |
|              | 498,756,175        |             | 443,880,465        |
| 介護保険事業収益     | 411,180,640        | 人件費         | 296,975,852        |
| 障害者総合支援法事業収益 | 25,058,106         | その他事業経費     | 146,904,613        |
| 利用者負担金収益     | 43,861,628         |             |                    |
| 介護人材育成事業収益   | 4,203,966          |             |                    |
| その他の事業収益     | 14,451,835         |             |                    |
| 補助金助成金       | 20,703,000         | 管理費         | 55,533,537         |
| 寄付金          | 129,860            |             |                    |
| 雑収益          | 7,926,027          |             |                    |
| <b>収益合計</b>  | <b>527,515,062</b> | <b>費用合計</b> | <b>499,414,002</b> |

## 2020年度利用者アンケート結果のご報告

2020年11月に、当法人が提供する各サービスの内容等について、ご利用者様またはそのご家族様のご意見・ご要望等を把握し、今後のサービスに活かすことを目的とし、利用者アンケートを実施いたしました。調査結果の概要をご報告いたします。

### 1、調査方法の概要

|        |                                                |
|--------|------------------------------------------------|
| 調査対象   | 2020年10月1日～10月31日迄の間に「ケア・センターやわらぎ」のサービスを利用された方 |
| 対象者数   | 656人                                           |
| 調査方法   | 郵送及び訪問留置・訪問回収による質問紙調査                          |
| 調査実施期間 | 2020年11月20日～12月31日                             |
| 調査実施者  | 特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 広報広聴部会                    |

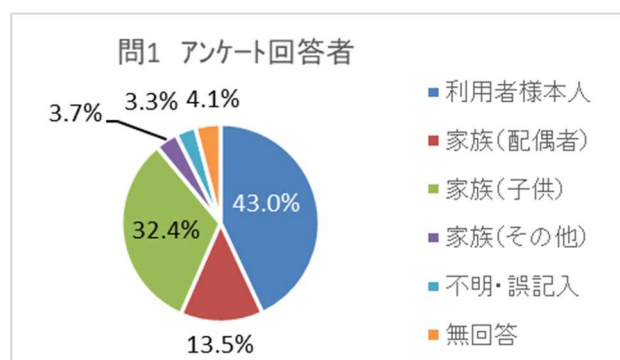
### 2、配布枚数と回収率

| 事業所名     | 配布枚数 | 回収枚数 | 回収率   |
|----------|------|------|-------|
| やわらぎ立川   | 169  | 58   | 34.3% |
| やわらぎ国分寺  | 344  | 128  | 37.2% |
| やわらぎ西立川  | 143  | 58   | 40.6% |
| やわらぎ法人全体 | 656  | 244  | 37.2% |

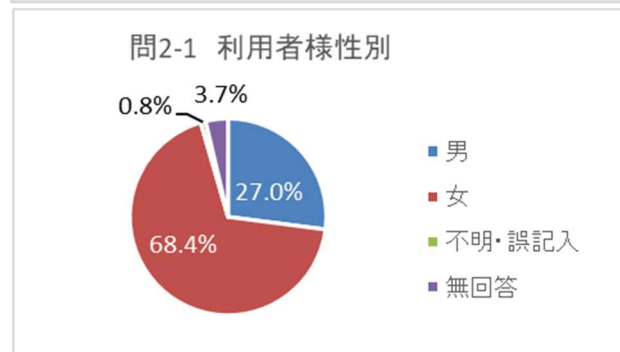
2018度のアンケートから、お一人1枚に簡略化しました。回収率は昨年度31.6%に対し、5.6%増となりました。特にやわらぎ立川事業所の回収率が職員からの呼びかけなどで増加しました。次年度も、やわらぎ全体として、回収率が上がるようにご利用者様ご家族様にアンケートご協力のお願いを丁寧に行って参ります。

### 3、調査結果の詳細

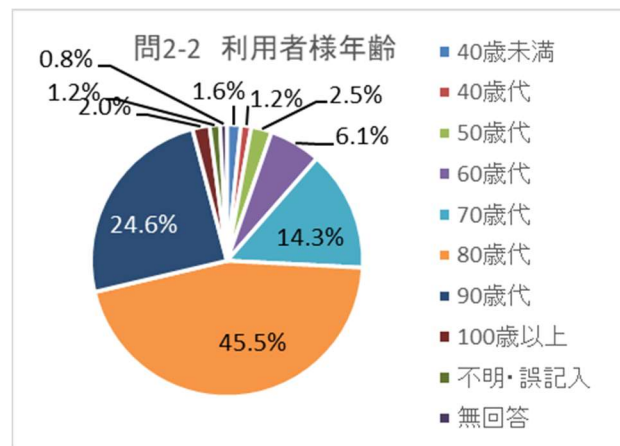
| (問1)アンケート回答者 | 件数  | 割合(%)  |
|--------------|-----|--------|
| 利用者様本人       | 105 | 43.0%  |
| 家族(配偶者)      | 33  | 13.5%  |
| 家族(子供)       | 79  | 32.4%  |
| 家族(その他)      | 9   | 3.7%   |
| 不明・誤記入       | 8   | 3.3%   |
| 無回答          | 10  | 4.1%   |
| 総計           | 244 | 100.0% |



| (問2-1)利用者様性別 | 件数  | 割合(%)  |
|--------------|-----|--------|
| 男            | 66  | 27.0%  |
| 女            | 167 | 68.4%  |
| 不明・誤記入       | 2   | 0.8%   |
| 無回答          | 9   | 3.7%   |
| 総計           | 244 | 100.0% |



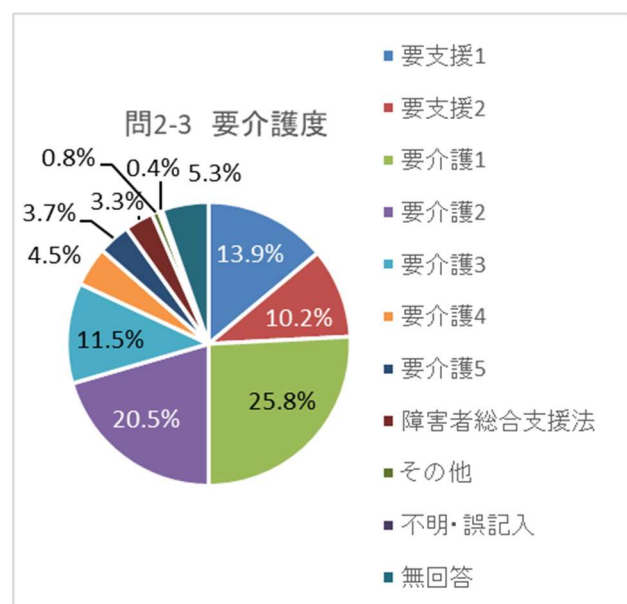
| (問2-2)利用者様年齢 | 件数  | 割合(%)  |
|--------------|-----|--------|
| 40歳未満        | 4   | 1.6%   |
| 40歳代         | 3   | 1.2%   |
| 50歳代         | 6   | 2.5%   |
| 60歳代         | 15  | 6.1%   |
| 70歳代         | 35  | 14.3%  |
| 80歳代         | 111 | 45.5%  |
| 90歳代         | 60  | 24.6%  |
| 100歳以上       | 5   | 2.0%   |
| 不明・誤記入       | 3   | 1.2%   |
| 無回答          | 2   | 0.8%   |
| 総計           | 244 | 100.0% |



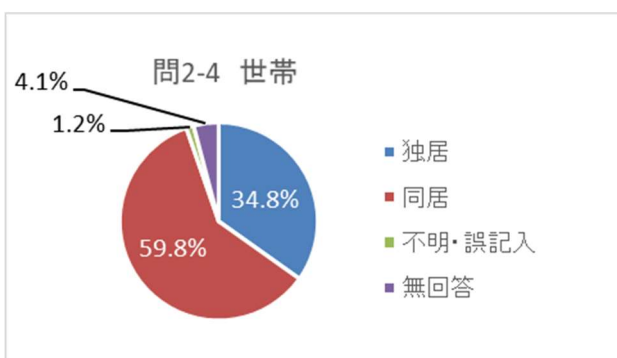
アンケート回答者は、約4割が「利用者様ご本人」が回答。続いて、「ご家族（子供）」が3割、「ご家族（配偶者）」約1割になっています。回答者の性別は、「女性」が約3分の2を占めています。年齢別では、「80歳代」が約4割、続いて「90歳代」が約2割、「70歳代」の方が約1割となっています。

| (問2-3)要介護度 | 件数   | 割合(%)  |
|------------|------|--------|
| 要支援1       | 34   | 13.9%  |
| 要支援2       | 25   | 10.2%  |
| 要介護1       | 63   | 25.8%  |
| 要介護2       | 50   | 20.5%  |
| 要介護3       | 28   | 11.5%  |
| 要介護4       | 11   | 4.5%   |
| 要介護5       | 9    | 3.7%   |
| 障害者総合支援法   | 8    | 3.3%   |
| その他        | 2    | 0.8%   |
| 不明・誤記入     | 1    | 0.4%   |
| 無回答        | 13   | 5.3%   |
| 総計         | 244  | 100.0% |
| 平均要介護度※    | 1.63 |        |

※要支援1・2は0.375として算出。



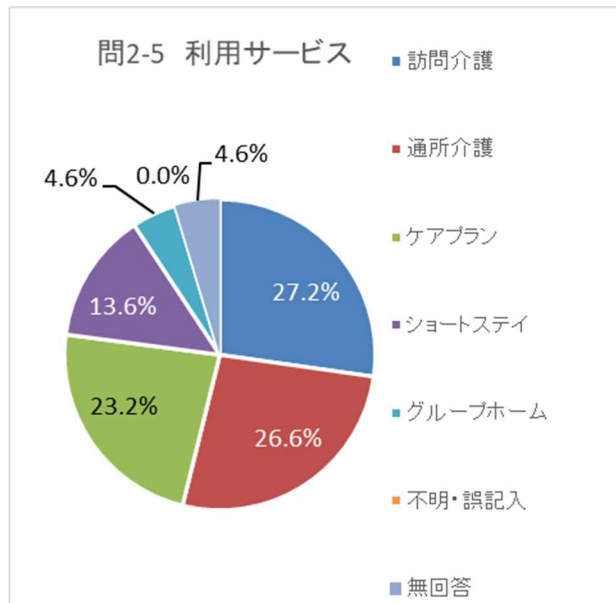
| (問2-4)世帯 | 件数  | 割合(%)  |
|----------|-----|--------|
| 独居       | 85  | 34.8%  |
| 同居       | 146 | 59.8%  |
| 不明・誤記入   | 3   | 1.2%   |
| 無回答      | 10  | 4.1%   |
| 総計       | 244 | 100.0% |





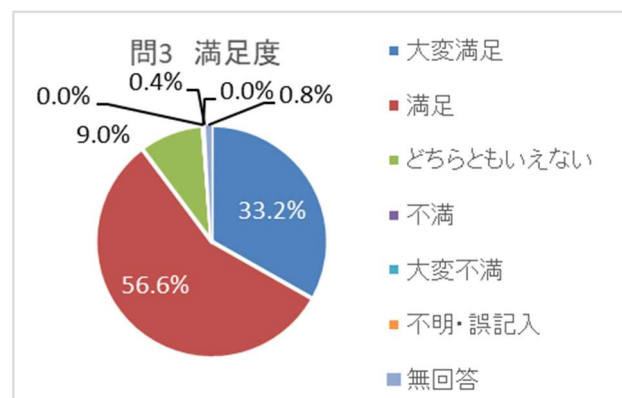
| (問2-5)利用サービス | 件数  | 割合(%)  |
|--------------|-----|--------|
| 訪問介護         | 88  | 27.2%  |
| 通所介護         | 86  | 26.6%  |
| ケアプラン        | 75  | 23.2%  |
| ショートステイ      | 44  | 13.6%  |
| グループホーム      | 15  | 4.6%   |
| 不明・誤記入       | 0   | 0.0%   |
| 無回答          | 15  | 4.6%   |
| 総計           | 323 | 100.0% |

※複数回答可能な設問

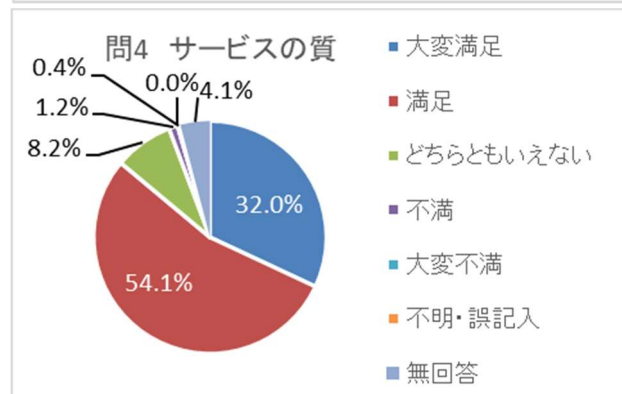


平均要介護度は1.63となっており、昨年度の1.71からほとんど変化はありませんでした。障害者総合支援法のご利用者様も約3%が回答しています。世帯構成は同居の方が約6割、独居の方が約3割となっています。ご利用中のサービスでは訪問介護とケアプラン、通所介護が2割となっています。

| (問3)満足度   | 件数  | 割合(%)  |
|-----------|-----|--------|
| 大変満足      | 81  | 33.2%  |
| 満足        | 138 | 56.6%  |
| どちらともいえない | 22  | 9.0%   |
| 不満        | 0   | 0.0%   |
| 大変不満      | 0   | 0.0%   |
| 不明・誤記入    | 1   | 0.4%   |
| 無回答       | 2   | 0.8%   |
| 総計        | 244 | 100.0% |



| (問4)サービスの質 | 件数  | 割合(%)  |
|------------|-----|--------|
| 大変満足       | 78  | 32.0%  |
| 満足         | 132 | 54.1%  |
| どちらともいえない  | 20  | 8.2%   |
| 不満         | 3   | 1.2%   |
| 大変不満       | 0   | 0.0%   |
| 不明・誤記入     | 1   | 0.4%   |
| 無回答        | 10  | 4.1%   |
| 総計         | 244 | 100.0% |



満足度・サービスの質はほぼ同じ結果となりました。約9割の方が「大変満足」または「満足」と回答しています。具体的には「長いことお世話になっておりますが、慣れることなく万事そつなくやっていただいております。」などの自由記述がありました。しかし「どちらともいえない」の回答も一部ありました。具体的には「もう少し利用者の目線にたってほしい。やや事務的である。」などでした。これらの結果を踏まえ、それぞれの立場からひとつひとつのケアを丁寧に行い、満足度を高めることで地域福祉に貢献して参ります。アンケートにご協力いただいた皆様に心から御礼を申し上げます。

## 新型コロナウイルス感染症の対応についてご紹介

令和3年2月頃から介護現場にも、新型コロナウイルス感染症の影響が出ていました。当法人は「最高のサービスを今までどおり継続する。」という方針を確認し、下記の取り組みを実施しています。皆様からのご助言を頂きながら、改善を繰り返して感染防止に努めています。

### 通常時

- ・ コロナ対策マニュアルの策定、運用
- ・ 職員の出勤ごとの検温・記録
- ・ 職員の体調管理の徹底と体調不良時の報告
- ・ 職員のマスク着用の徹底
- ・ 可能な利用者様のマスク着用の推奨
- ・ 手洗いと手指消毒の徹底
- ・ 事業所の全ての入口に非接触体温計の設置
- ・ 事業所の全ての入口、各フロアに消毒薬の設置
- ・ 入館者の検温、消毒、記名の徹底
- ・ 館内の清掃、消毒（特にコンタクトポイント）
- ・ 定時の換気（館内アナウンスの実施）
- ・ フロアごとの履物の分離（施設による）
- ・ 入館者用のスリッパを使用都度消毒
- ・ 食堂、相談室等への飛沫防止用アクリル板の設置
- ・ 入館制限の実施、ZOOM 面会やシート越しの面会、面会時間の設定
- ・ フロアでの非対面の着座（スクール形式）、ソーシャルディスタンスをとった着座

### 発生時（疑わしき場合を含む）

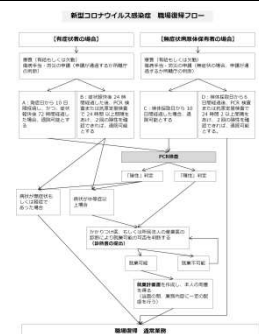
- ・ 対策本部の設置
- ・ 迅速な PCR 検査キットの手配、在庫の確保
- ・ 体調不良者、接触者の迅速な PCR 検査の実施
- ・ 発生事業所の全職員の PCR 検査の実施
- ・ 全館清掃、消毒の徹底
- ・ 感染エリアと非感染エリアのゾーニング
- ・ 感染エリアの PPE 着用
- ・ アクリル板等での飛沫対策の徹底
- ・ 利用者様、ご家族様、担当ケアマネジャー、行政、関係機関等への連絡
- ・ 発生状況等の法人 HP の掲載
- ・ 全事業所からの PPE 物品等の供給
- ・ 全事業所・本部からの応援体制の確立
- ・ 感染後の職場復帰フローの策定



入館者用スリッパ  
の都度消毒



非接触体温計の設置



職場復帰フローの策定



職員の体温管理表



フロアごとの  
消毒薬・履物の設置



スクール形式での着座



PCR 検査キットの確保

## 《介護福祉士実務者研修(通信課程)》

通信教育による個別学習（E ラーニングを含む）とスクーリング（面接授業）を通して、「介護福祉士実務者研修修了資格」を取得できます。

○期間：保有している資格により期間が異なります。約半年の通信教育と、7日程度の講義と実技を行います。

○費用：85,440円※テキスト代含む

○定員：15名（毎回）

○申込：右側の初任者研修と同様です。

○その他：年1回春過ぎに開催予定です。詳しくは「ケアセンターやわらぎ 実務者研修」で検索。

## 《介護職員初任者研修》

講義と実技、関連施設での実習を通して、「介護職員初任者研修修了資格」を取得することができます。

○期間：座学を15日程度、介護実技を5日程度、介護現場実習を4日程度行ないます。

○費用：56,995円※テキスト代含む

○定員：24名（毎回）

○申込：お近くの事業所のパンフレット、もしくはホームページから募集要項や受講申込書がダウンロードできます。申し込みはお近くの事業所までご持参ください。



## 《ヘルパーさん募集》

地域の介護を支える登録ヘルパーさんを募集しています。詳しくは訪問介護事業所までお気軽にお問い合わせください。

○募集職種：ホームヘルパー

○勤務先：立川市・国分寺市

○勤務形態：登録ヘルパー

○時給等：当法人規程による

○問合せ先：やわらぎ立川（東京都立川市）

**電話 042-523-3463**

やわらぎ国分寺（東京都国分寺市）

**電話 042-327-0417**



## 《ボランティアさん大募集》

各事業所では、ボランティアさんを随時募集しています。その方の、できる内容に沿ったボランティア活動をお勧め致します。

- ① ご利用者様と会話を楽しんでくださる方
- ② レクリエーションをお手伝いしてくださる方
- ③ 書道や手芸、カラオケ等を指導してくださる方
- ④ 植物のお世話をしてくださる方
- ⑤ 掃除やお洗濯などをお手伝いしてくださる方
- ⑥ 特技（楽器の演奏や手品など）を披露してくださる方

○お気軽にお近くの事業所へお電話ください。



## 《学生の方、就職をお考えの方へ インターンシップ募集》

インターンシップとは就業体験のことです。夏や冬の長期休暇や、学業の合間をみつけて、介護の実務に触れて仕事へのイメージを深めることができます。今までも多くの学生・社会人の方が参加され、高齢者フットケアイベントや介護体験教室の開催など、インターン生が主体になって実現できた企画も数多くありました。法人本部（042-526-2217）採用担当まで。

## 【編集後記】

令和3年4月の介護保険報酬の改正で“科学的介護”の推進が明記されました。私たちも、その1つの方法として、新たなIT機器を積極的に現場で導入し、未来の介護の在り方を模索しています。その原動力は“良い仲間と良い仕事を”。職員一人ひとりの力を合わせて乗り越えていきたいと思います。



《お問い合わせ先》 介護などでお困りの時は、お近くの各事業所へお気軽にご相談ください。

◆ケア・センターやわらぎ 法人本部

○認知症予防プログラムだんだんダンス・子はたからプロジェクト

〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23

直通電話 042-526-2217 FAX042-526-2208

◆複合福祉施設「やわらぎホーム・西立川」

○グループホームやわらぎ・西立川（認知症対応型共同生活介護）

○ショートステイやわらぎ・西立川（短期入所生活介護）

○デイサービスセンターやわらぎ・西立川（通所介護）

電話 042-526-2207 FAX042-526-2208

デイサービス直通電話 042-526-2209

◆やわらぎ立川

○ケア・センターやわらぎ立川（訪問介護）☆

○デイサービスセンターやわらぎ・立川（認知症対応型通所介護）☆

〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル1階

電話 042-523-3463 FAX042-523-6842

◆やわらぎ国分寺

○ケア・センターやわらぎ国分寺（訪問介護）☆

○介護相談センターやわらぎ・国分寺（居宅介護支援）☆

○デイサービスセンターやわらぎ・国分寺（認知症対応型通所介護）☆

〒185-0012 東京都国分寺市本町 4-1-2 エスポール花澤台1階

電話 042-327-0417 FAX042-327-0415

◆研修センター

○介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修

〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル2階

電話 042-523-3552 FAX042-523-6842

☆マークはISO9001認証取得事業所です。



《バーチャル施設見学》

インターネットで施設の中を見学することができます。

お近くの施設をご覧ください。

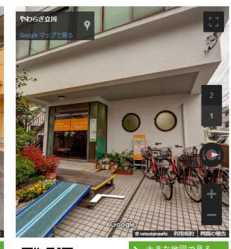
[https://yawaragi.or.jp/tour\\_1.html](https://yawaragi.or.jp/tour_1.html)



やわらぎ西立川



やわらぎ立川



JQA-QM6376

やわらぎ・にんじん協議会



編集・発行：特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ

広報公聴部会

住 所：〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23

電 話：042-526-2217（法人本部）

FAX：042-526-2208

ホームページ：<https://yawaragi.or.jp/>

